

災害ボランティアの活動の流れ

① 災害ボランティアセンター



「ボランティアの支援が必要な」被災者と「お手伝いができる」ボランティアのつなぎ役です。

② ニーズ受付



被災者の依頼（電話・来所・訪問等）を受けて現地調査や困りごとを聞き取ります。

③ ボランティア受付



活動を希望するボランティアの受付と、ボランティア活動保険の加入受付を行います。

④ オリエンテーション



被災者のプライバシー保護や相手の気持ちに寄り添うことの大切さなど、活動上の留意事項の説明をします。

⑤ マッチング



被災者からの依頼内容を確認し、参加したい活動先を選択します。



⑥ グループング



参加したい活動先が決まりグループができれば、リーダーを決め、より詳しい依頼内容の説明を受けます。

⑦ 資材の貸出・送迎



必要な資材等の貸出のチェックを受けます。必要に応じて作業用車両の貸出や現地までの送迎が行われます。

⑧ 救援活動



被災者の気持ちを大切にしながら、救援活動を行います。

⑨ 送迎



⑩ 活動報告



各リーダーは活動状況と活動継続の有無をスタッフに報告します。活動継続が必要な場合は引き継ぎ事項の報告を行います。